



日頃より私、渡辺ふじおの議会活動に、ご理解、ご支援を頂き心より感謝申し上げます。さて、昨年の上野選挙によって政権交代が行なわれ日本再建に向けて大きく政治が動き始めました。震災復興、景気経済対策、社会保障制度改革、原発・エネルギー対策、外交安保の再構築等々、待った無しの政策が迅速かつ確実に実現されることを願って止みません。生活の中でほっと一息つける安心感、日々の充実感、そして輝く未来への夢と希望を感じて頂ける政策の実現をめざし、「現場第一主義」で誠実に働いてまいります。

次世代に夢と希望を拓く「チルドレンファーストの社会」を

第1回区議会定例会 代表質問より

田中区長の平成25年度予算編成方針に対する代表質問で、次世代へ正の遺産を引き継いでいくための重点施策への質問、要望、提案をおこないました。

問 「次世代に夢と希望を拓く予算」に対する区長の考えは。

答 子どもや若者を中心に人々が夢と希望を見出し、その実現に向かって社会で生き生きと活躍してこそ、地域社会全体に活力が生まれると考える。

問 人や社会とのつながりが薄い方を対象にアウトリーチから日常生活支援・社会参加・交流、さらには中間的就労から一般就労までをつなげていく体制の構築が特徴だが、区の認識は。

答 職業観や日常生活、社会適用面で課題を抱えている場合もあり、就職時点での対応では遅いと考えている。

問 橋梁の長寿命化・耐震化における計画は。

答 長寿命化は、悪くなる前に修繕を行う予防保全型の維持管理を行い、架け替え時期を平準化する。耐震化は、落橋防止対策に重点を置き耐震補強を実施。

問 「がん対策推進計画」の目標、平成25年度の推進は。

答 目標をがんの死亡率の減少とがん患者の療養生活の質の向上とし、「がん一次予防の推進」「たばこ対策の強化」「がん検診の推進」「がん患者と家族への支援」を4本柱に実施する。

問 一般廃棄物処理基本計画の策定に向け環境清掃審議会へ諮問しているが、ごみ対策の展開は。

答 小型電子機器の再資源化など更なる資源回収の徹底、スマートフォン向けアプリを活用した意識啓発などで一層のごみ減量を進める。

問 「区立施設の再編・整備」、「職員定数の適正化」の重要な課題について、どのように進めるのか。

答 施設再編・整備は、「中間のまとめ」から計画の策定を進める。職員定数は、一層の適正化を図り、職員の能力、資質向上に努め、能力を十分に発揮できる組織風土の構築を図る。

25年度の杉並区の一般会計予算は
1561億5536万円

予算特別委員会の
質問から

★予防接種施策について、25年度から子宮頸がん、小児肺炎球菌、ヒブの三ワクチンが法定接種となるが、区の今後の対応については。

★近衛文麿公の旧居である、荻窪の荻外荘（てきがいそう）取得について、費用と活用方法は。

★情報化基本方針と情報化アクションプラン改定における、これからの区の情報化政策については。

★文化・芸術振興審議会の答申における活動助成方向性について。

★学校における緊急地震速報の導入については。

